

**2018年度環境パフォーマンスデータ
株式会社イトーキ
関西工場 滋賀第1製造部**

一般項目(共通)

拠点名(社名)	-	株式会社イトーキ 生産本部 関西工場 滋賀第1製造部
所在地	-	滋賀県近江八幡市上田町72 ※1
主要製品	-	収納什器等
操業開始	-	1972年9月
敷地面積	m ²	96,594 ※1

・インプット

エネルギー	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
総エネルギー投入量	GJ	41,339	47,008	47,493	46,290	47,916
燃料	GJ	16,454	20,112	19,760	18,794	18,949
電気	GJ	24,885	26,896	27,733	27,497	28,968

水資源	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
水資源投入量	千m ³	13	14	16	13	14
上水	千m ³	13	14	16	13	14
工業用水	千m ³	-	-	-	-	-
地下水	千m ³	-	-	-	-	-

・アウトプット

大気への排出	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
CO ₂	t-CO ₂	2,149	2,465	2,485	2,421	2,492
SO _x	t	1	1	0	0	0
NO _x	t	10	7	6	5	6

廃棄物	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
廃棄物等総排出量	t	587	603	170	165	334
リサイクル量	t	587	602	170	165	333
焼却・埋立処分量	t	0	0	-	-	1
リサイクル率	%	100%	100%	100%	100%	99.7%

水域への排出	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
排水量	t	13	14	16	13	14
公共水域への排出	t	-	-	-	-	-
下水道への排出	t	-	-	-	-	-

水域への排水規制項目	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
水素イオン濃度	pH	7.3	7.3	7.3	7.3	7.5
COD	mg/L	14.8	1.4	2.7	3.7	2.0
BOD	mg/L	2.0	1.0	1.6	2.3	3.1
SS	mg/L	<5.0	7.0	0.8	0.6	0

※1 水域への排出、水域への排水規制項目値は滋賀キャビ、滋賀チェア、電子共通となり、滋賀チェアに値を記載しております。

個別項目

○総物質投入量

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
金属	t/年	3,752	4,576	5,011	4,553	4,395
プラスチック類	t/年	83	92	122	110	101
木質材	t/年	-	-	-	-	-
紙類	t/年	2	3	3	3	5
石こうボード	t/年	-	-	-	-	-
その他 ※ゴム類、ガラス類含む	t/年	233	293	247	248	239
梱包材料	t/年	138	156	148	132	136
用紙類	t/年	2	2	2	3	-
合計	t/年	4,210	5,122	5,533	5,049	4,874

OPRTR報告対象物質取扱量		単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
エチルベンゼン	53	t	-	-	-	-	-
キシレン	80	t	-	-	-	-	-
臭素酸の水溶性塩	235	t	-	-	-	-	-
1,2,4-トリメチルベンゼン	296	t	-	-	-	-	-
1,3,5-トリメチルベンゼン(108-67-8)	297	t	-	-	-	-	-
トルエン	300	t	-	-	-	-	-
ナフタレン	302	t	-	-	-	-	-
N-ヘキサン(110-54-3)	392	t	-	-	-	-	-
ホルムアルデヒド(50-00-0)	411	t	-	-	-	-	-
メチルピス(4,1-フェニレン)ジイソシアネート	448	t	-	-	-	-	-
PRTR対象物質 取扱量合計	448	t	0	0	0	0	0

※1 2013年度から発生したその他PRTR対象物質(臭素酸の水溶性塩)実績は滋賀キャビ、滋賀チェアの合算となります。

合算したものは滋賀チェアの値として計上いたします。

測定対象

総エネルギー投入量：重油、軽油、灯油、ガソリン、LPG、購入電力、都市ガスの使用量

燃料：電力以外のエネルギーの合算

水資源投入量：上水、工業用水、地下水の使用量

総物質投入量：原材料、資材として投入する資源の量、コピー用紙、カタログ類の量

CO₂排出量：燃料、電力などエネルギー起源の二酸化炭素の排出量

NO_x、SO_x：ボイラーなどの設備から排出される量。大気汚染防止法施行規則に

規定する算出方法の推定値を算出

廃棄物等総排出量：有価物、一般廃棄物、産業廃棄物の量

リサイクル量：マテリアルリサイクル、サーマルリサイクルの量

焼却・埋立処分量：単純焼却、埋立処分量

PRTR報告対象物質取扱量

年間1t以上取り扱うPRTR報告対象物質

CO₂算出方法

CO₂排出係数については、環境省「温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」(2006年4月公表)を参考にしました。電力のCO₂排出係数は、一律

0.555t-CO₂/千kWhで算出しています。

製品の輸・配送に関するCO₂排出量は、改正省エネ法(特定荷主)に準じた算出方法を採用しています。